

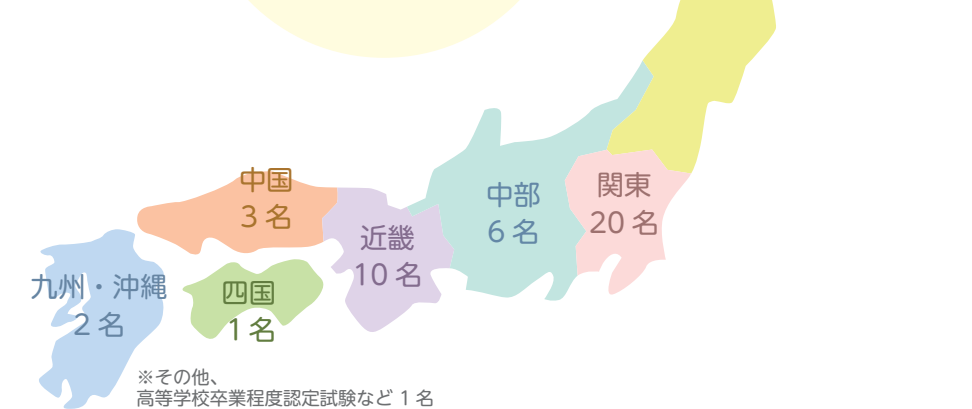
産業技術学部では、聴覚に障害のある学生が学んでいます。

産業技術学部は、天久保キャンパスにある聴覚障害学生のための学部です。教育を通して聴覚に障害がありながらも社会の各分野においてリーダーとして貢献できる人材を育成し、障害者の社会的地位を向上させるとともに、「情報」「技術」「環境」及び「デザイン」を通して、社会に参画・貢献できる専門職業人の育成を図ります。情報科学専攻とシステム工学専攻の2つの専攻のある産業情報学科と総合デザイン学科で構成されています。

筑波大学は、茨城県つくば市にある唯一の聴覚障害者であることを、国立大学法人です。

同じ障害を持つ仲間が集う

入学者出身学校所在地別
(H29年度)



産業技術学部入学資格（障害の程度）

両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上※のもの又は補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能若しくは著しく困難な程度のもの。
※目安であって絶対条件ではありません。以下であっても受験資格を認められる場合があります。

産業技術学部 Q&A

- Q1

一般高校に在学していますが、手話ができる必要がありますか。

A1

本学に入学してくる学生全員が手話ができるわけではありません。授業では口話、手話、板書、プリント配布等の複数の手法により情報保障を行っています。
- Q2

得られる資格を教えてください。

A2

平成23年4月入学者から教育職員免許状が取得可能となりました。産業情報学科では、中学校教諭一種免許状(数学)、高等学校教諭一種免許状(数学)(情報)(工業)、総合デザイン学科では、高等学校教諭一種免許状(工業)が取得可能です。また、産業情報学科システム工学専攻建築工学領域及び総合デザイン学科環境デザイン学領域において、所定単位を修得すると、卒業と同時に2級建築士、木造建築士の受験資格を取得できます。システム工学専攻建築工学領域では、卒業後実務経験を経て、1級建築士の受験資格の取得を目指すこともできます。
- Q3

卒業後の就職状況はどうか。

A3

本学では専門性を有する職業人の育成を目指した教育が行われ、併せて就職指導、支援に重点が置かれています。開学以来の就職率は、ほぼ100%であり、他大学と比較しても相当高い数値となっています。

産業技術学部

Faculty of Industrial Technology

聴覚障害者のための高等教育機関として、「情報処理」「ものづくり」「生活環境創り」を通して社会に参画・貢献できる専門職業人を養成します。また、各専門分野の研究及び教育方法・機器等の開発により教育の改善に取り組みます。

産業情報学科

Department of Industrial Information

情報科学とシステム工学に関する専門的な能力の育成を図り、「情報処理」と「ものづくり」の技術を通して、快適な社会環境の整備に貢献できる人材を育成します。

情報科学専攻

Information Sciences and Engineering

情報システム、コンピュータ科学、通信ネットワーク、エレクトロニクスの4つの分野に関連した幅広い知識と技術を学びます。

システム工学専攻

Systems Engineering

機械工学領域と建築工学領域があり、ものづくりの基礎となる設計加工(CAD/CAM)や建築の設計と生産に必要な工学的知識及び情報処理技術を融合的に学びます。

総合デザイン学科

Department of Synthetic Design

専門技術・知識と実践力を備えたデザイナーを育成することを目指し、環境デザイン学領域、製品デザイン学領域、視覚伝達デザイン学領域の3領域を設置しています。

保健科学部

Faculty of Health Sciences

視覚障害者を対象とする高等教育機関として、技術革新や情報化、国際化が進む社会にあって、それらの変化に柔軟に対応できる専門的医療技術者及び情報技術者の養成を目指すとともに、健康や福祉に貢献できる専門家を育成します。

保健学科

Department of Health

視覚障害による情報授受障害を克服するため補償能力を高め、豊かな人間性を養い、様々な状況に対処できるはり師、きゅう師、あん摩・マッサージ・指圧師又は理学療法士を養成します。

鍼灸学専攻

Course of Acupuncture and Moxibustion

鍼灸・手技療法に関する専門的な知識と技術を身につけることはもちろん、東洋医学と西洋医学の両視点を兼ね備えた専門技術者を育成します。

理学療法学専攻

Course of Physical Therapy

理学療法に関する高度かつ専門的な知識と実務的能力や技術を習得し、リハビリテーション医療の一翼を担う理学療法士の養成を目指します。

情報システム学科

Department of Computer Science

情報技術の知識と操作を習得し、実際のコンピュータ応用技術や企業ビジネス知識を身につけた専門技術者を育成します。幅広い履修モデルから専門を選択できます。

入試に関する問い合わせ

聴覚障害系支援課教務係

TEL : 029-858-9328 FAX : 029-858-9335

✉ kyoumua@ad.tsukuba-tech.ac.jp

視覚障害系支援課教務係

TEL : 029-858-9507 FAX : 029-858-9517

✉ kyoumuk@ad.tsukuba-tech.ac.jp

National University Corporation
Tsukuba University of Technology
<http://www.tsukuba-tech.ac.jp/>



大学概要リーフレット

保健科学部では、視覚に障害のある学生が学んでいます。

保健科学部は、春日キャンパスにある視覚障害学生のための学部です。学生たちの卒業後の自立を目標のひとつに掲げています。そのために、コミュニケーション力と専門知識・専門技術の獲得が重要です。各学科では、学生のコミュニケーション力を育むとともに、知識だけではなく本物の技術を身につけるべく、実践的な教育を取り入れています。鍼灸学専攻と理学療法学専攻の2つの専攻のある保健学科と情報システム学科で構成されています。

自立を支援する 周辺環境



保健科学部入学資格（障害の程度）

両眼の矯正視力がおおむね 0.3 未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの若しくは将来点字等の特別の方法による教育を必要とするものとなると認められるもの。

保健科学部 Q&A

- Q1

大学周辺の環境はどうか。自立した生活が可能ですか。

A1

大学周辺には、多数の食堂やコンビニ（ATM含む）、バス停、公園、郵便局などがあります。点字ブロック、完全歩車分離のベストリアンデッキや音響付き信号機など、視覚障害学生が自立した生活を支援する環境が整っています。交通の利便性も高く、都内へはTXや高速バスなど、複数の交通手段が選択できます。
- Q2

授業で使われる資料等は、視覚障害者用に準備されていますか。

A2

教材は点字、墨字の拡大文字、普通文字、電子ファイルなど様々なかたちで用意されます。個々の学生の視力を考慮して、各人が最も使いやすいものを自分で選択できるようにするためです。
- Q3

卒業後はどんな資格が取れますか。

A3

卒業認定を受けてから、はり師試験、きゅう師試験、及びあん摩マッサージ指圧師国家試験試験（鍼灸学専攻）、理学療法士国家試験（理学療法専攻）の国家試験の受験資格が得られます。情報システム学科では特別の受験資格や免除規定があるわけではありません。よって、受験に特別の学歴や資格は要求されませんが、在学中にITパスポート、基本情報技術者試験等を受験するよう指導しています。

学部共通 Q&A

- Q1

受験資格に年齢制限はありますか。

A1

年齢制限の上限はありません。学部によっては編入試験があります。
- Q2

入学科や授業料免除は、どのような場合がありますか。

A2

成績優秀者経済的理由などにより認められます。学費免除者の約7割が全額免除者です。
- Q3

奨学金はどうなっていますか。

A3

日本学生支援機構の奨学金のほかに、地方公共団体や企業などからのものであります。
- Q4

地方からの求人はありますか。

A4

あります。また、ハローワークと連携を取り、求人があります。
- Q5

大学院への進学について教えてください。

A5

産業技術学専攻（定員4名）、保健科学専攻（定員4名）の両方から大学院に進学できます。

。入入学入試や社会人入試を実施しています。また、入学者の半数以上が半額若しくは全額を免除されており、経済的に学べます。また、入学者の半数以上が半額若しくは全額を免除されており、経済的に学べます。また、入学者の半数以上が半額若しくは全額を免除されており、経済的に学べます。

ください。定員3名）と情報アクセシビリティ専攻（定員5名）に併せて就職指導、支援に重点が置かれています。開学以来の就職率は、ほぼ100%であり、他大学と比較しても相当高い数値となっています。

